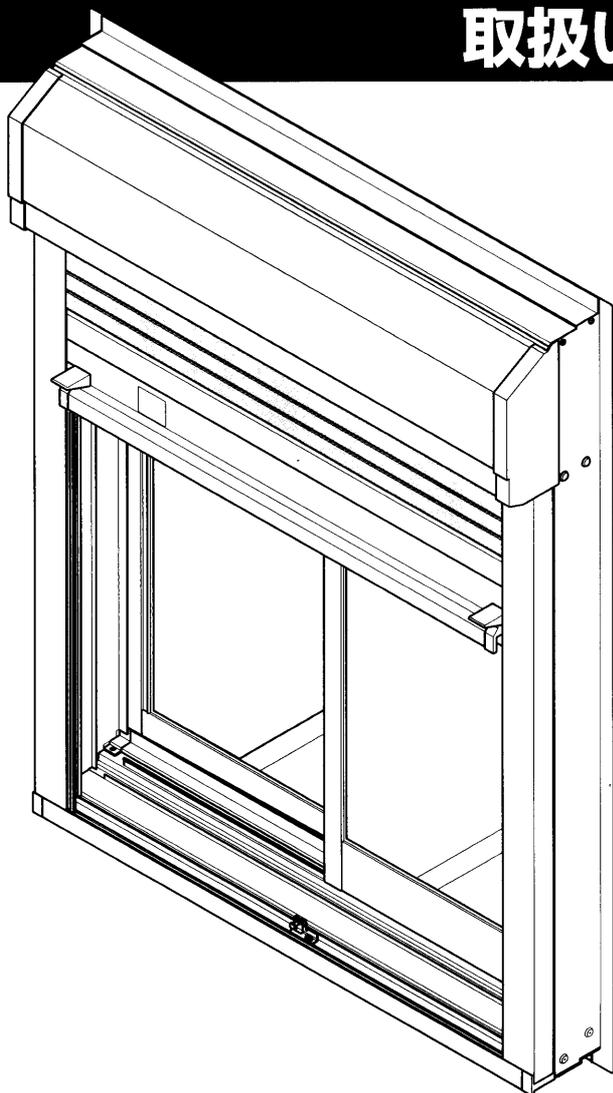


採風・採光  
シャッター **アリーズ** (SRS仕様)

窓シャッター **イタリヤ** (電動タイプSRS仕様)

## 取扱い説明書



### ご使用にあたって

- この取扱い説明書を読んで理解するまでは、「アリーズ・イタリヤ」の操作及びお手入れをしないでください。
- この取扱い説明書は、ご使用中に不明な点やお手入れの方法などをいつでも調べられるよう大切に保存してください。

# 目次

■重要なお知らせ	1
■安全について	2
■特に注意していただきたいこと	3~7
■「アリーズ・イタリヤ」について	8~12
セーフティーリターンセンサーとは	8
各部のなまえとはたらき	9
本体	9
壁スイッチ	10
タイマー付壁スイッチ	11
タイマー付アダプタ	11
セントラルコントローラー	12
■操作のしかた	13~21
壁スイッチの操作のしかた	13~18
セントラルコントローラーの操作のしかた	19
赤外線リモコンの操作のしかた	20~21
■アリーズ・イタリヤの異常表示	22~23
赤の点滅	22
緑の点滅	23
■停電時開閉機構の使い方	24~25
停電時開閉機構とは	24
開閉のしかた	24
手掛けの位置変更	25
■安全ロック機構の使い方	26
安全ロックとは	26
安全ロックの操作のしかた	26
■点検とお手入れ	27~29
点検	27
ロックの点検	27
セーフティーリターンセンサーの作動点検	28
お手入れのしかた	29
■シャッターが動かない場合	30~31
処置のしかた	30
フィルター一覧	31
■保証について	32

# 重要なお知らせ

ご使用の前に

安全のために必ず守ってください。

「アリーズ・イタリア」の操作およびお手入れの際は、必ずこの取扱い説明書に従ってください。

もしこの取扱い説明書に従わず、乱用または誤用によるケガおよび損害が発生した場合は、トステム株式会社およびその販売会社に責任はないものといたします。

- 1.この取扱い説明書の記載事項の他にも、あらゆる危険が想定されます。したがって、「アリーズ・イタリア」の操作およびお手入れの際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
- 2.この取扱い説明書は著作権を有し、その権利は留保されています。
- 3.商品のお問い合わせについては、下記の窓口にご相談ください。

問い合わせ事項	連絡先	所在地・TEL
商品全般 (下記以外の場合)	最寄りの トステム(株)営業所	
故障・修理	トステム(株) アフターサービスグループ	〒136-8535 東京都江東区大島2-1-1 ☎ 0120-365-413

この章では、「アリーズ・イタリヤ」を使用する場合に守るべき安全事項を説明しています。

## 警告用語の種類と意味

この取扱い説明書では、危険度（または事故の大きさ）によって、次の2段階に分類しています。警告用語が持つ意味を理解し本書の内容（指示）に従ってください。

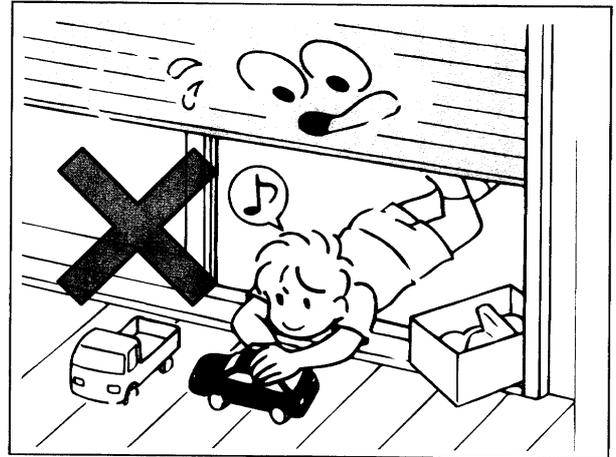
警告用語	意 味
<b>⚠ 注意</b>	取扱いを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。
<b>お 願 い</b>	特に注意を促したり強調したい情報で、指示に従わないと機器の損傷・故障などにつながる場合に用います。

# 特に注意していただきたいこと

## ▲ 注意

●「アリーズ・イタリア」を改造しないでください。特に、モーターおよびスイッチの改造・配線の変更は事故・故障の原因となります。

●「アリーズ・イタリア」開閉の際には周囲に人・物がいないことを確かめてから開閉してください。はさまれてケガをしたり、物をはさんだりするおそれがあります。



●外開きサッシに取付けてある場合は、障子が閉まっていることを必ず確認してください。

●開閉中には開閉位置に顔や手を出さないでください。はさまれてケガをするおそれがあります。

●壁スイッチの開ランプ(赤)が点滅したりブザー音(10秒間)が鳴った場合は、至急人・物をはさまっていないことを確認してください。

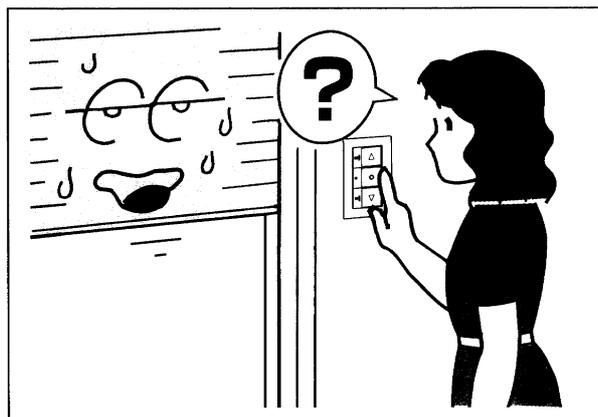
●点検口を開けて内部の部品を触らないでください。思わぬケガをしたり、作動不良の原因になったりするおそれがあります。

●「アリーズ・イタリア」の作動点検をする場合は、必ずP.27「点検とお手入れ」に従ってください。事故の原因となります。

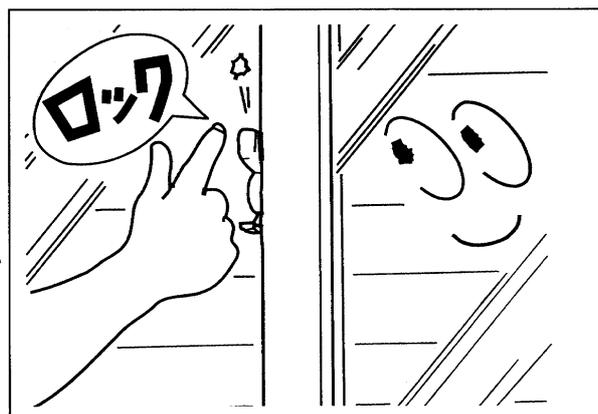
●左右のガイドレールより内側20mmの範囲は感知できません。この範囲に物が無いことを確認してから作動させてください。

お願い

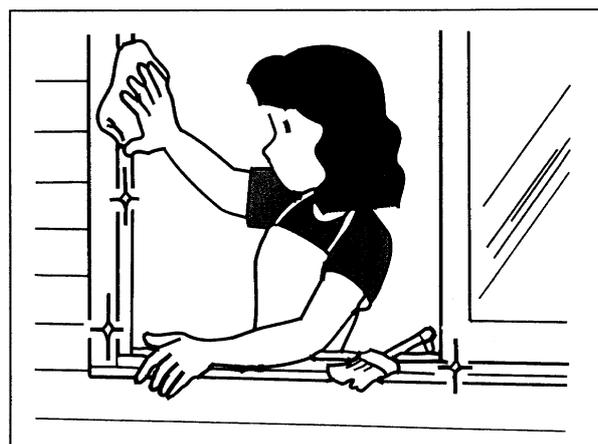
- 短時間で繰り返し開閉しないでください。保護装置がはたらき、一定時間動作が停止することがあります。(故障ではありません。)10~15分程度間をおくと、再び開閉できます。



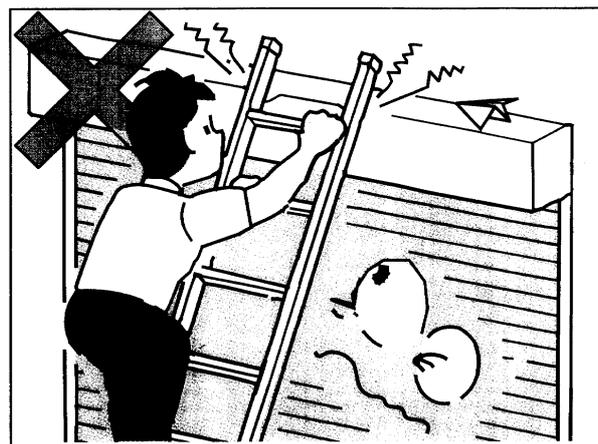
- おやすみ又は外出の際は「シャッター」を閉め安全ロックを施錠してください(詳しくはP.26をご覧ください)。また、必ず内側のサッシなどもロックしてください。強風・雨の際もきちんとロックをしてください。



- 「アリーズ・イタリア」下部の水切り部やガイドレール内部は常に清掃し、異物などが無いようにしてください。

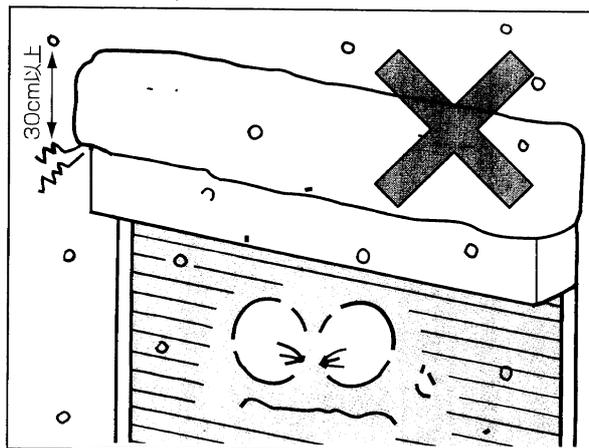


- 「シャッターボックス」にはしごをかけたり、上にのったりしないでください。変形するおそれがあります。

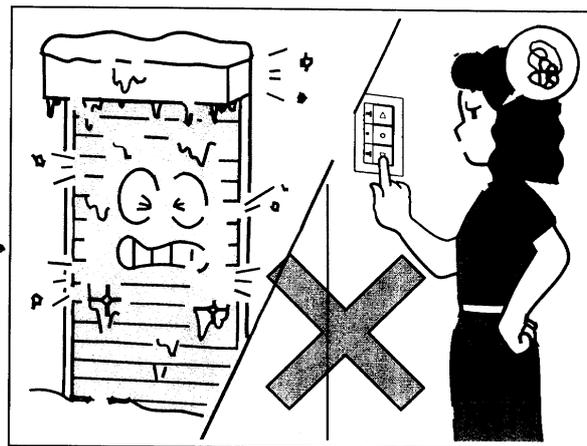


お願い

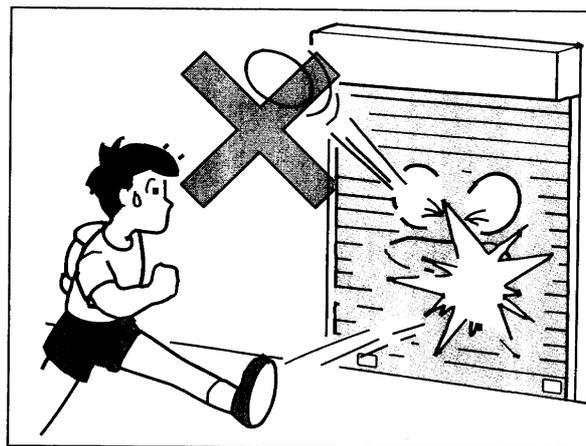
- 「シャッターボックス」に雪が30cm以上積もった場合は、必ず取除いてください。また、その際は足場をしっかりと確保して作業してください。転落・負傷のおそれがあります。



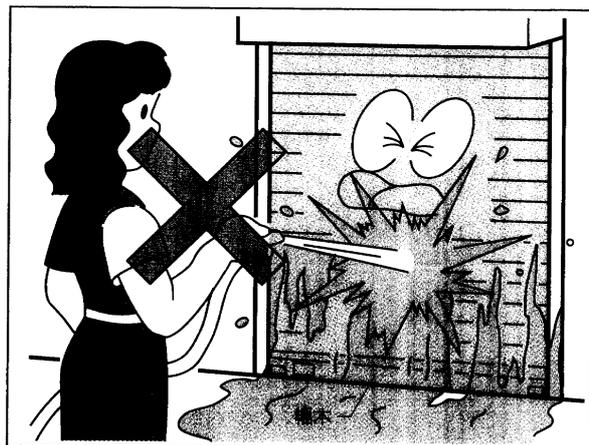
- 冬季などに「アリーズ・イタリア」が凍結した場合は、必ず溶けてから操作してください。シャッターボックスが壊れたりスラットに傷がついたりし、故障の原因となります。



- 「アリーズ・イタリア」に物をぶつけないでください。変形し、スムーズに開閉しなくなるおそれがあります。



- 幅木部分に故意に水をかけないでください。幅木部分には、「アリーズ・イタリア」の太陽電池や電子部品が組込まれていますので、故障の原因となります。

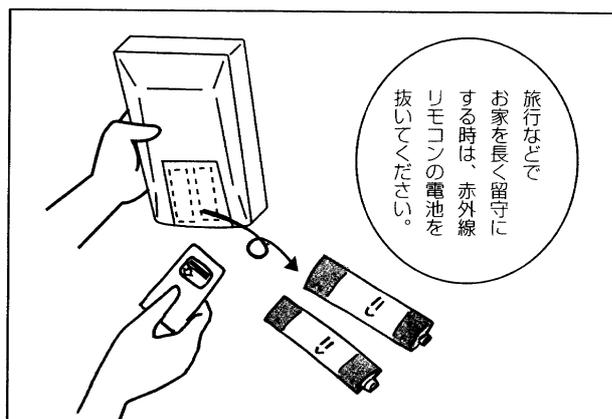


お願い

- 壁スイッチ(アダプタ)、赤外線リモコンは濡れた手で操作しないでください。又、赤外線リモコンは直射日光の当たる場所や高温・高湿の場所に置かないでください。



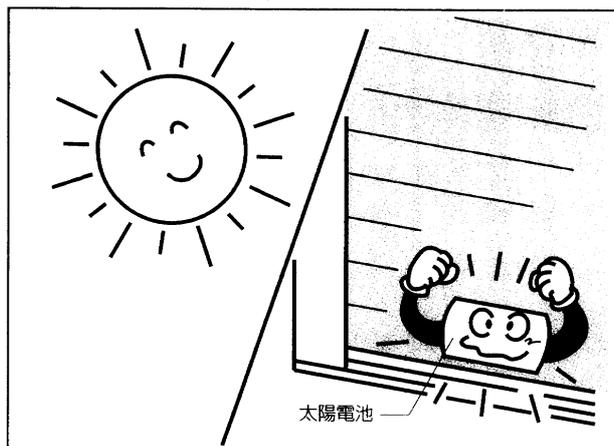
- 赤外線リモコンを長期使わない時は、液漏れ防止のため、電池を抜いてください。



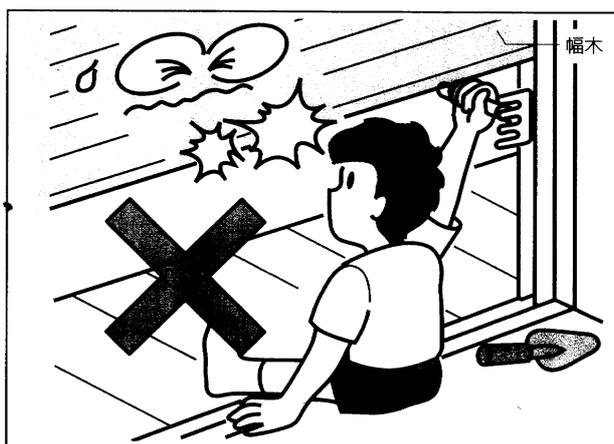
- 本商品は電動モーターの出力とシャッターのスラット重量を、巻取り軸に内蔵のスプリング力でバランスをとりながら開閉する構造になっています。商品の特性上、バランス状態によっては開閉途中で引っ掛かるような動きをすることがあります。(故障ではありません)品質に問題はありませんので、安心してお使いください。

お願い

- 太陽電池をおおいかくさないでください。  
セーフティーリターンセンサーは太陽電池を電源としています。太陽電池の充電容量が低下すると、セーフティーリターンセンサーが作動しなくなります。



- 幅木部の下部のゴムは、障害物を探知するセンサースイッチになっています。このゴムが傷ついたり切れたりすると、セーフティーリターンセンサーが作動しなくなります。



- 有機溶剤（ベンジン・ガソリン・シンナーなど）や塩素系薬品（漂白剤・カビ取り剤など）、油・潤滑剤などがゴムに付着した場合は放置せず、すみやかに洗い落としてください。ゴムが犯されセーフティーリターンセンサーが作動しなくなるおそれがあります。

※P.29お手入れのしかたにもとづいて行ってください。



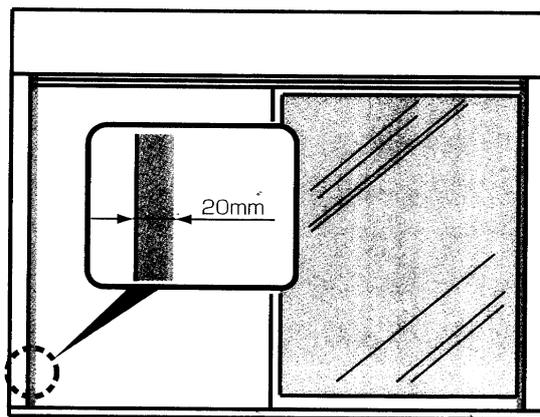
# 「アリーズ・イタリア」について

## セーフティーリターンセンサーとは

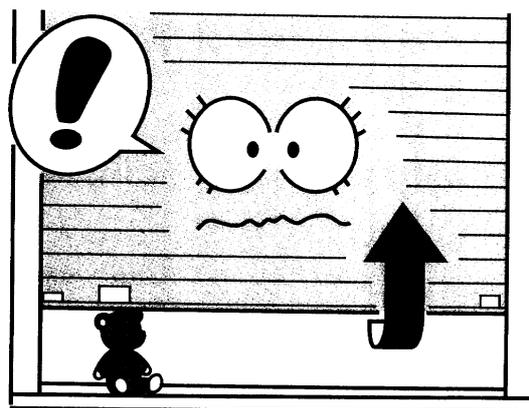
シャッター下降中、幅木下部のタッチセンサーが物に触れるとシャッターはただちに停止し、自動的に上昇します。この機構をセーフティーリターンセンサーといいます。

### ▲注意

- 「アリーズ・イタリア」開閉の際には周囲に人・物がないことを確かめてから開閉してください。はさまれてケガをしたり、物をはさんだりするおそれがあります。
- 外開きサッシに取付けてある場合は、障子が閉まっていることを必ず確認してください。
- 開閉中には開閉位置に顔や手を出さないでください。はさまれてケガをするおそれがあります。
- 壁スイッチの開ランプ(赤)が点滅したりブザー音(10秒間)が鳴った場合は、至急人・物のはさまっていないことを確認してください。
- 左右のガイドレールより内側20mmの範囲は感知できません。この範囲に物がないことを確認してから作動させてください。



- セーフティーリターンセンサーは、太陽電池を電源としています。充電容量が低下すると、閉ランプ(緑)が点滅します。この場合は、P.23「緑の点滅」を参照してください。
- セーフティーリターンセンサーの感知開始重量は、1kg/cm程度(ぬいぐるみのはさまれてもつぶれない程度の軽さ)です。



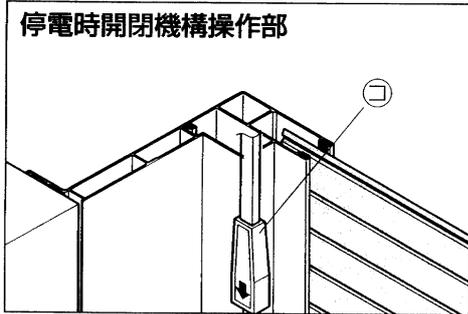
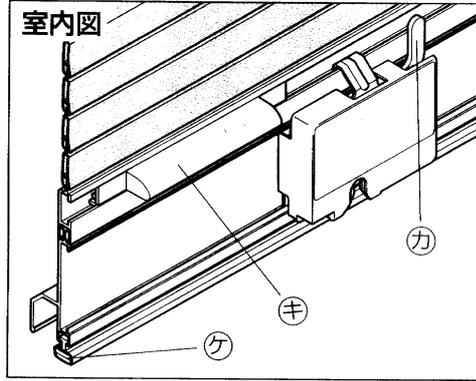
## 各部のなまえとはたらき

「アリーズ・イタリア」の操作は「操作のしかた」の手順に従ってください。

### ■本体

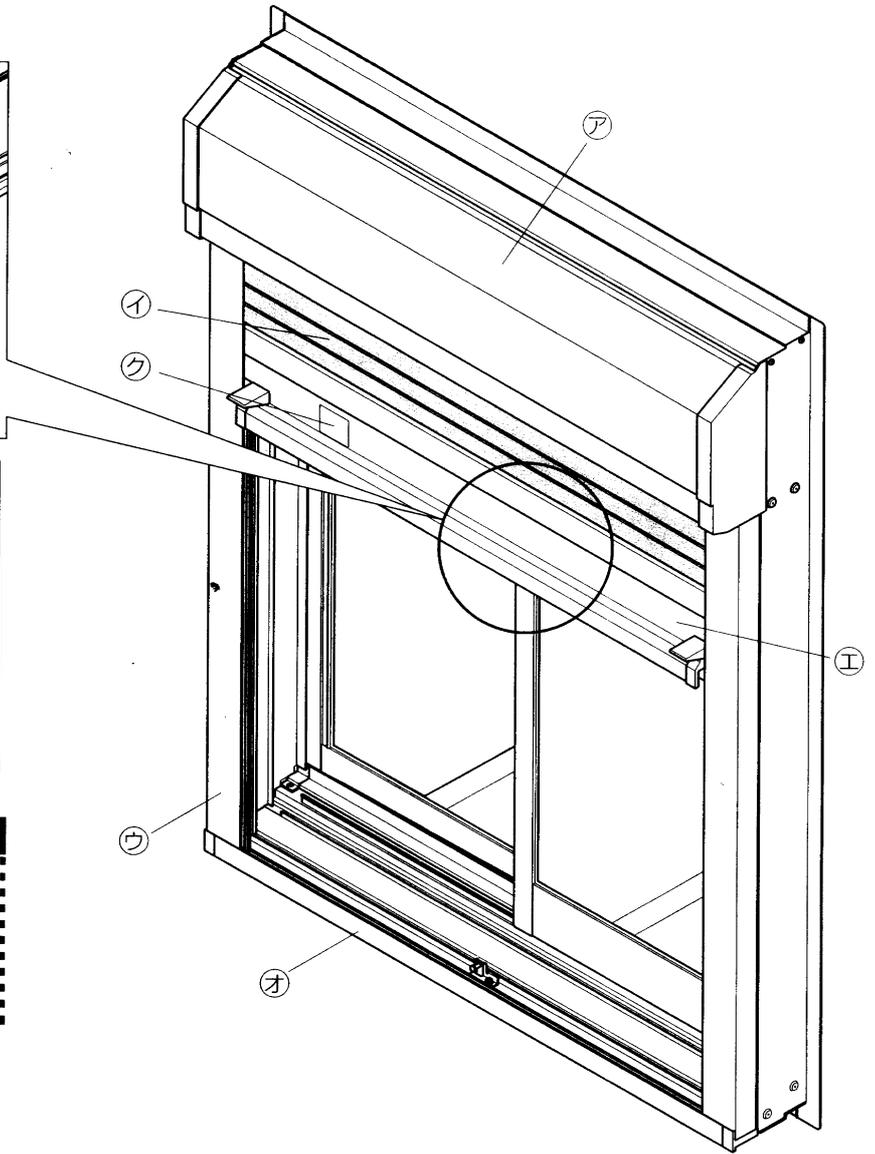
「アリーズ・イタリア」本体の各部のなまえとはたらきを説明します。

「アリーズ・イタリア」全体図



### ▲注意

点検口を開けて、内部の部品を触らないでください。思わぬケガをしたり、作動不良の原因になったりするおそれがあります。

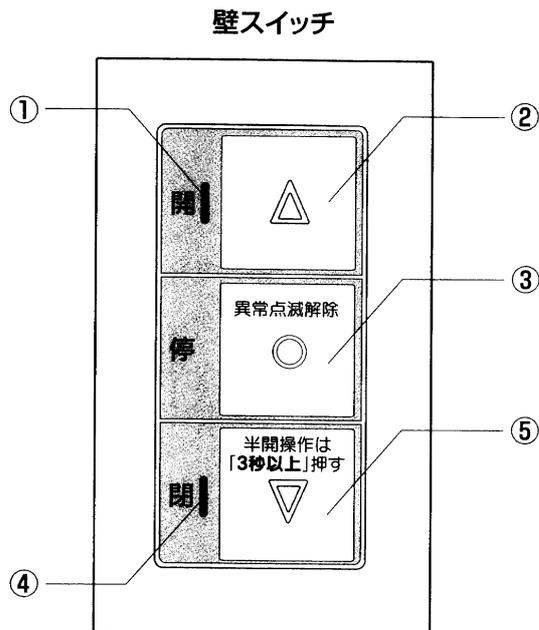


### ●本体各部のなまえとはたらき

記号	なまえ	はたらき
ア	シャッターボックス(点検口)	スラットおよびモーターなどを収納する部分です。モーターなどの点検口です。
イ	スラット	カーテン部分です。
ウ	ガイドレール	両側にあり、スラットの動きを誘導します。
エ	幅木	スラットの最下部で、防犯性を高める安全ロックが組込まれています。
オ	水切り	底の部分で、雨水などを流します。
カ	安全ロックレバー	おやすみや外出するとき使用します。
キ	手掛け	手動開閉のとき使用します。
ケ	太陽電池	セーフティリターンセンサーの電源です。
ケ	タッチセンサー	セーフティリターンセンサーの感知部分です。
コ	ハンドル	停電時開閉機構の操作用です。

## ■壁スイッチ(GZAZA0001)

操作のしかたはP.13「操作のしかた」をご参照ください。



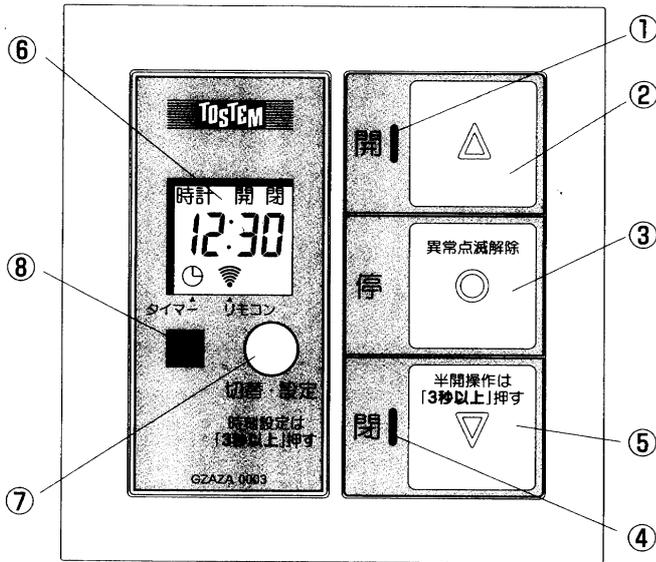
### ●壁スイッチのなまえとはたらき

番号	なまえ	はたらき
①	開ランプ(赤)	シャッターが全開または途中停止の場合、点灯します。 (少しでも開いていると消灯しません。) 以下の3つの状況を検知すると、点滅します。 ・ 下降中にセーフティリターンセンサーが異常を検知した場合。 ・ 幅木の下を持って手で開けた場合。(下降中・上昇中とも) ・ 幅木のタッチセンサーに誤って触れた場合。
②	開スイッチ	シャッターが上昇します。 ワンタッチスリットの設定をします。
③	停止スイッチ	シャッターが途中停止します。 開ランプ(赤)の点滅を解除します。 3秒以上の押し続けでワンタッチスリットの設定状態になります。
④	閉ランプ(緑)	シャッターが全閉の場合、点灯します。(全閉中は消灯しません) 太陽電池の容量が低下した場合点滅します。
⑤	閉スイッチ	シャッターが下降します。 3秒以上の押し続けでシャッターがワンタッチスリット動作をします。

※開・閉スイッチを同時に操作した場合は、停止スイッチと同じはたらきをします。

■タイマー付壁スイッチ (GZAZA0003)  
タイマー付アダプタ (GZAZA0004)

タイマー付壁スイッチ (アダプタ)



液晶表示部



●タイマー付壁スイッチ (アダプタ) のなまえとはたらき

番号	なまえ	はたらき
①	開ランプ (赤)	シャッターが全開または途中停止で点灯します。 (少しでも開いていると消灯しません。) 以下の3つの状況を感じると、点滅します。 ・ 下降中にセーフティリターンセンサーが異常を感じた場合。 ・ 幅木の下を持って手で開けた場合。(下降中・上昇中とも) ・ 幅木のタッチセンサーに誤って触れた場合。
②	開スイッチ	・ シャッターが上昇します。 ・ 設定時刻をすすめます。 ・ ワンタッチスリットの設定をします。
③	停止スイッチ	・ シャッターが途中停止します。開ランプ (赤) の点滅とブザー音を解除します。 ・ 設定時刻の確認と、設定内容 (タイマー開閉予約時刻、現在時刻) を順送りします。 ・ 3秒以上の押し続けでワンタッチスリットの設定状態になります。
④	閉ランプ (緑)	・ シャッターが全閉の場合、点灯します。(全閉中は消灯しません。) ・ 太陽電池の容量が低下した場合点滅します。
⑤	閉スイッチ	・ シャッターが下降します。 ・ 設定時刻をもどします。 ・ 3秒以上の押し続けでシャッターがワンタッチスリット動作をします。
⑥	液晶表示部	上記参照
⑦	切換スイッチ (タイマー・リモコン切換、 タイマー設定)	・ タイマー予約・リモコン操作の切り換えをします。 ・ 3秒以上の押し続けでタイマー開閉予約時刻、現在時刻の設定状態になります。
⑧	リモコン受光窓	リモコンによる操作を感知します。

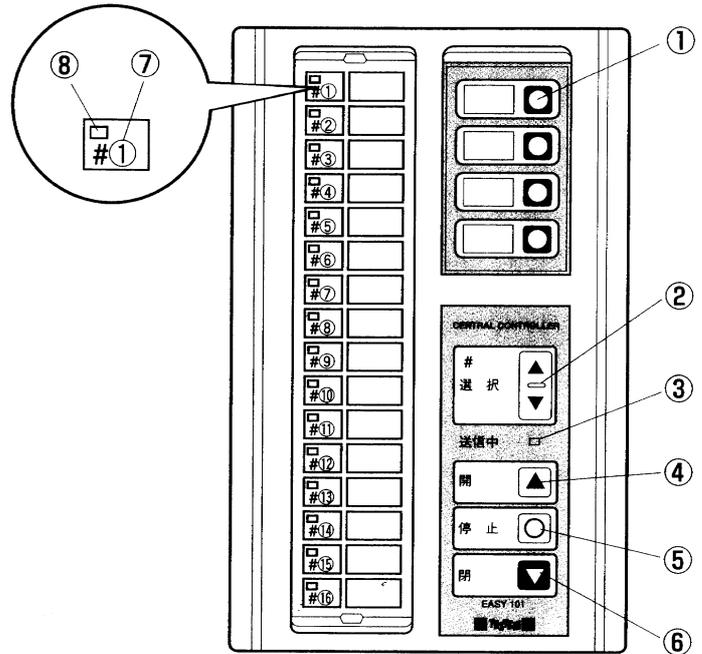
※開・閉スイッチを同時に操作した場合は、停止スイッチと同じはたらきをします。

## ■セントラルコントローラー(EASY101)

セントラルコントローラーは、集中制御(複数の「アリーズ・イタリア」を制御)用のものです。(集中制御には、このほかタイマー付アダプタも必要です。)

操作のしかたは、P.19「セントラルコントローラー(EASY101)の操作のしかた」を参照してください。

セントラルコントローラー



### ●セントラルコントローラーのなまえとはたらき

番号	なまえ	はたらき
①	グループ操作スイッチ	グループ設定に合わせて、複数のシャッターを同時に開閉します。
②	窓No.選択スイッチ	開閉したいシャッターの窓No.を選択します。
③	送信ランプ(赤)	信号送信中に点滅します。
④	開スイッチ	選択された窓No.のシャッターが上昇します。
⑤	停止スイッチ	選択された窓No.のシャッターが途中停止します。異常を知らせるブザー音を解除します。
⑥	閉スイッチ	選択された窓No.のシャッターが下降します。
⑦	窓No.ランプ(緑)	選択された窓No.のランプが点灯します。
⑧	開閉表示ランプ(赤) (異常表示ランプと兼用)	点灯：各シャッターが全開または途中停止の場合に点灯します。全閉するとランプは消えます。 点滅：以下の場合に点滅します。 ・下降中にセーフティリターンセンサーが異常を感知した場合。 ・幅木の下を持って手で開けた場合。(停止・上昇中とも) ・幅木に内蔵された太陽電池の充電容量が低下した場合。

# 操作のしかた

この章では、「アリーズ・イタリア」の操作のしかたについて説明しています。

## 壁スイッチの操作のしかた

### ▲注意

- 「アリーズ・イタリア」開閉の際には周囲に人・物がいないことを確かめてから開閉してください。はさまれてケガをしたり、物をはさんだりするおそれがあります。
- 外開きサッシに取付けてある場合は、障子が閉まっていることを必ず確認してください。
- 開閉中には開閉位置に顔や手を出さないでください。はさまれてケガをするおそれがあります。
- 壁スイッチの開ランプ(赤)が点滅したりブザー音(10秒間)が鳴った場合は、至急人・物がはさまっていないことを確認してください。

### ■壁スイッチ(アダプタ)からの操作のしかた

#### 1.開ける場合

開スイッチ②を押してください。

- シャッターが上昇し、開ランプ(赤)①が点灯します。
- シャッターを全開または途中で止めたとき、開ランプ(赤)①が点灯します。

#### 2.閉める場合

閉スイッチ⑤を押してください。

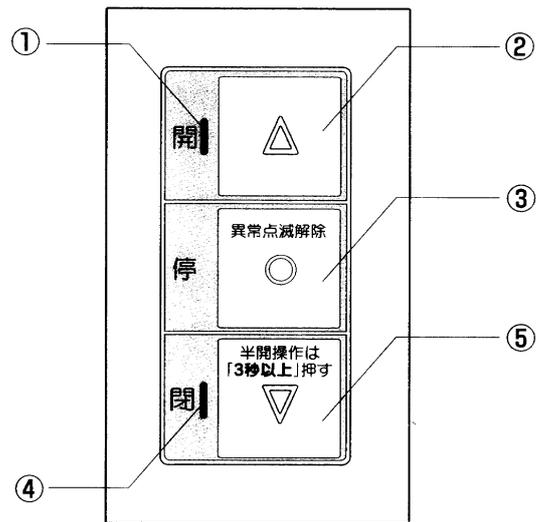
- シャッターが下降します。
- シャッターが全閉のとき、閉ランプ(緑)④が点灯します。

#### 3.途中で止める場合

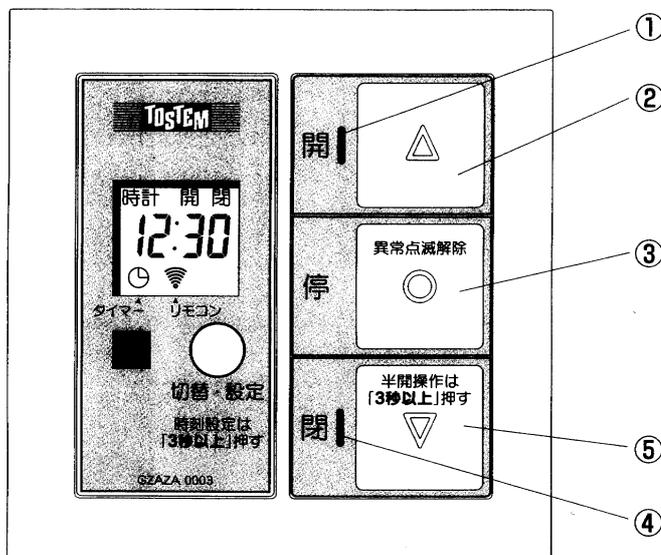
停止スイッチ③を押してください。

- シャッターが途中停止し、開ランプ(赤)①が点灯します。

### 壁スイッチ (GZAZA0001)



### タイマー付壁スイッチ (GZAZA0003) タイマー付アダプタ (GZAZA0004)



### タイマー付壁スイッチ タイマー付アダプタのなまえ

番号	なまえ
①	開ランプ(赤)
②	開スイッチ
③	停止スイッチ
④	閉ランプ(緑)
⑤	閉スイッチ

## ■タイマーの設定方法

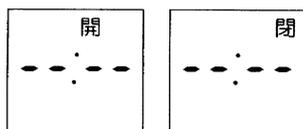
タイマー開予約時刻→タイマー閉予約時刻→現在時刻の順に設定していきます。

手順	使用するスイッチと操作方法	操作後の液晶表示
タイマー開予約時刻の設定	1 切換スイッチ  を3秒以上押します。 (開・閉ランプが点滅。ランプは設定終了まで点滅します。) 「開」  が点灯、時刻表示の時側が点滅します。(分側点灯)	
	2 タイマー開予約時刻(時側)を 開スイッチ  閉スイッチ  を押して合わせます。 ※タイマー開予約時刻を設定しない場合はP.15を参照してください。	
	3 希望時になったら停スイッチ  を押します。 時刻表示の分側が点滅します。(時側点灯)	
	4 タイマー開予約時刻(分側)を 開スイッチ  閉スイッチ  を押して合わせます。	
	5 希望分になったら停スイッチ  を押します。 「閉」  が点灯、時刻表示の時側が点滅します。(分側点灯)	
タイマー閉予約時刻の設定	6 タイマー閉予約時刻(時側)を 開スイッチ  閉スイッチ  を押して合わせます。 ※タイマー閉予約時刻を設定しない場合はP.15を参照してください。	
	7 希望時になったら停スイッチ  を押します。 時刻表示の分側が点滅します。(時側点灯)	
	8 タイマー閉予約時刻(分側)を 開スイッチ  閉スイッチ  を押して合わせます。	
	9 合わせたら停スイッチ  を押します。 「時計」  が点灯、時刻表示の時側が点滅します。 (分側点灯)	

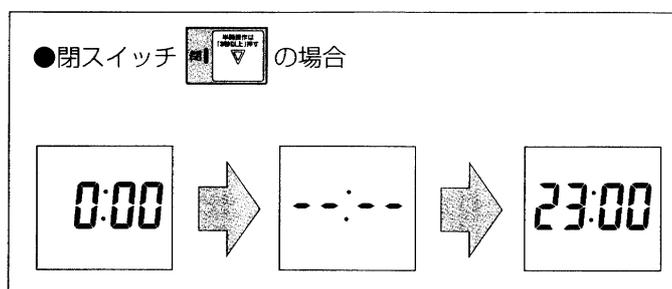
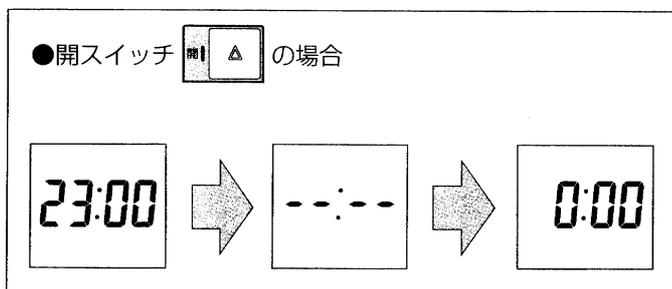
手順	使用するスイッチと操作方法	操作後の液晶表示
現在時刻の設定	10 現在時刻(時側)を 開スイッチ  閉スイッチ  を押して合わせます。	
	11 希望時になったら停スイッチ  を押します。 時刻表示の分側が点滅します。(時側点灯)	
	12 現在時刻(分側)を 開スイッチ  閉スイッチ  を押して合わせます。	
	13 停スイッチ  を押します。 「開」「 	
設定終了	14 設定時刻がよかったら、切換スイッチ  を押します。 現在時刻が表示されます。 (開ランプ閉ランプが点滅を停止しシャッターの開閉状態に合わせて開もしくは閉ランプが点灯します。)	

●タイマーで開閉させるには、別途タイマー予約の操作が必要です。P.16「タイマー予約・リモコン操作の切換え方法」を参照してください。

※タイマー開または閉予約時刻を設定したくない場合は、タイマー予約時刻の時側を設定する際、下記「バー」表示状態で停スイッチ  を押してください。



「バー」表示は23時と0時の間で表示されます。



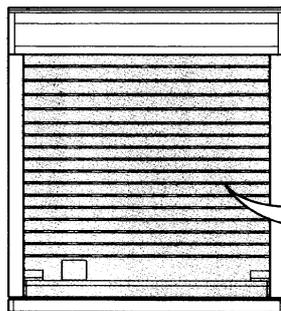
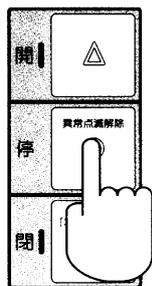
## ■タイマー予約・リモコン操作の切換え方法

手順	操作方法	操作後の液晶表示	機能
1	初期状態（現在時刻だけを表示します）		
2	切換スイッチを1回押します。 （現在時刻、予約状況「開」「閉」、「🕒」が表示されます。）		タイマー予約がON、 リモコン操作がOFFになります。
3	切換スイッチを1回押します。 （現在時刻、「📶」が表示されます）		タイマー予約がOFF、 リモコン操作がONになります。
4	切換スイッチを1回押します。 （現在時刻、予約状況「開」「閉」、「🕒」、 「📶」が表示されます）		タイマー予約と リモコン操作がONになります。
5	切換スイッチを1回押します。 （初期状態にもどり、現在時刻だけが表示されます）		タイマー予約と リモコン操作がOFFになります。

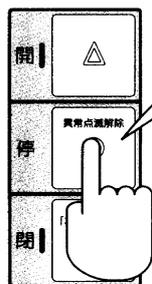
※以降、切換スイッチを1回押すごとに手順2～5が繰返されます。

## ●ワンタッチスリットの設定方法

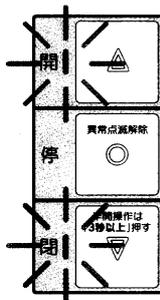
### ■設定開始



・シャッターを設定したい位置に合わせて停止させます。  
(設定時の位置と実際の停止位置では誤差が生じますが故障ではありません。)



1秒・2秒・3秒

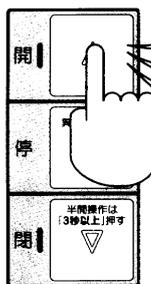


停スイッチを離してから、10秒以内に次の操作を行わないと通常モードに戻ります。

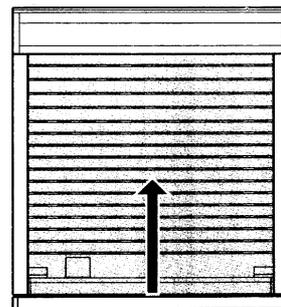
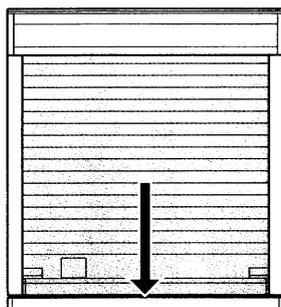
・停スイッチを3秒以上押し続けます。

・開ランプ、閉ランプが遅い点滅をします。

### ■設定



1回  
2回  
3回

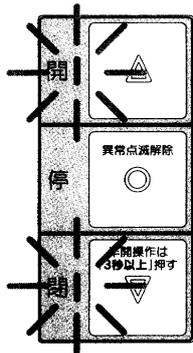


・開スイッチを3回続けて押します。

・自動でシャッターが閉動作を行います。

・全閉後、自動でシャッターが開動作を行い設定開始位置で停止します。

### ■設定終了



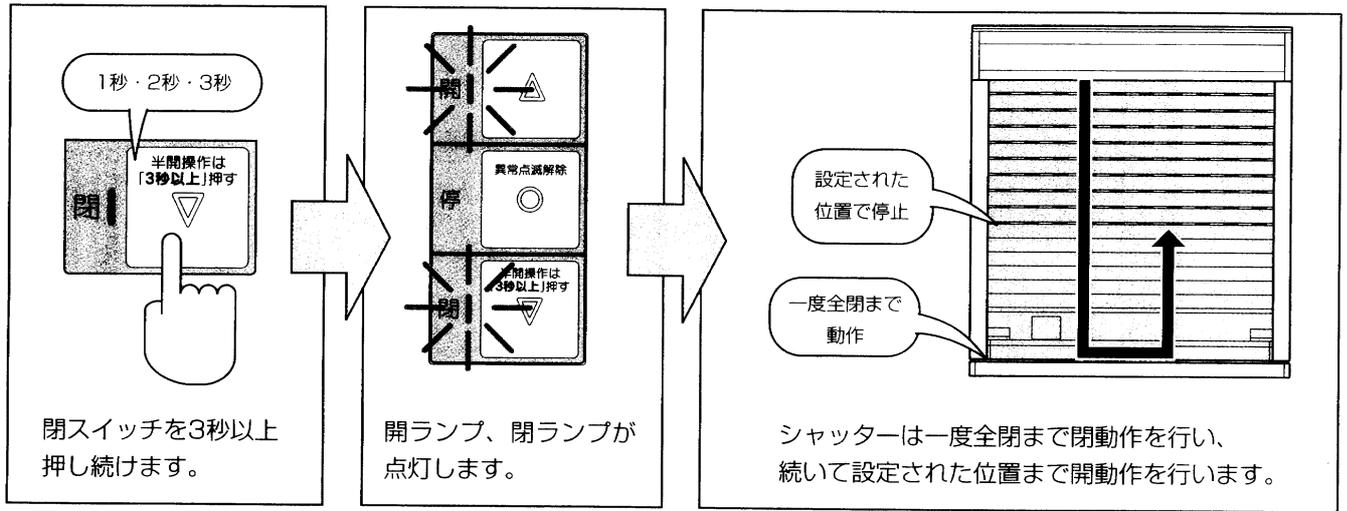
設定動作中に異常入力、スイッチ操作を行ったときは設定動作を中止し通常モードに戻ります。

・開ランプ、閉ランプが早い点滅をします。  
・約1.5秒後、点滅は停止し開ランプが点灯します。(閉ランプ消灯)

## ■ワンタッチスリットの操作方法

- アリーズSRS仕様は、ワンタッチスリットの設定を行うとワンタッチでスリット状態にすることができます。
- イタリア電動タイプSRS仕様は、この操作を行うとワンタッチで設定の位置までシャッターを開閉し、止めることができます。

### ●操作方法



- シャッターが全閉の時は、3秒後に開動作を開始します。
- 全閉以外の状態の時は、始め通常閉動作を行い、3秒後に開動作に移行します。

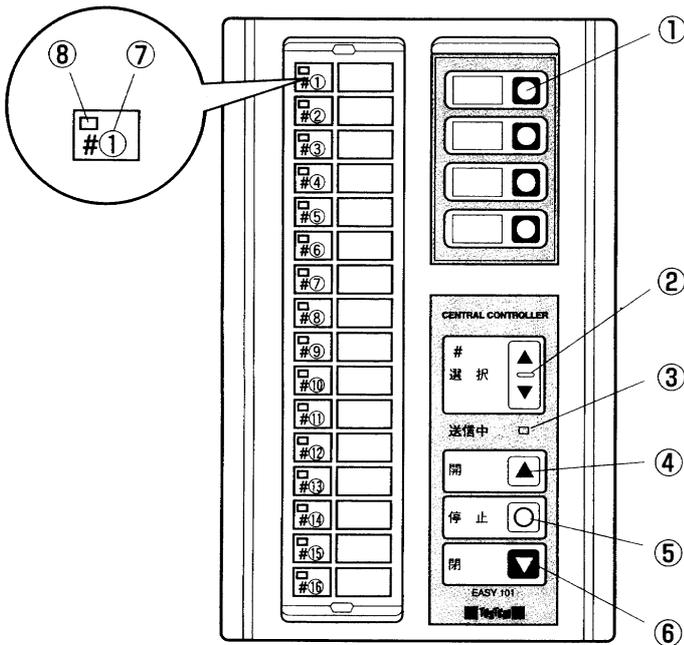
## セントラルコントローラー (EASY101) の操作のしかた

### ■個別遠隔操作のしかた

- 1) 開閉したいシャッターの窓No.ランプ(緑)⑦が点灯するまで、窓No.選択スイッチ②を押してください。
- 2) 開ける場合は開スイッチ④、閉める場合は閉スイッチ⑥を押してください。  
シャッターが上昇又は下降し、送信ランプ(赤)③が点滅します。  
シャッターを途中停止する場合は、停止スイッチ⑤を押してください。  
シャッターが途中停止し、開閉表示/異常表示ランプ(赤)⑧が点灯します。  
シャッターが全閉すると消灯します。

### ■グループ操作のしかた

- 1) グループ操作スイッチ①を押してください。  
グループとして設定された複数のシャッターを同時に開閉できます。



### ●各スイッチのなまえ

番号	なまえ
①	グループ操作スイッチ
②	窓No.選択スイッチ
③	送信ランプ(赤)
④	開スイッチ
⑤	停止スイッチ
⑥	閉スイッチ
⑦	窓No.ランプ(緑)
⑧	開閉表示/異常表示ランプ

- グループを設定したり設定を変えたりする場合は、最寄りのトステム(株)営業所までご連絡ください。

## 赤外線リモコンの操作のしかた

### ▲ 注意

- 開閉位置に人・物のないことを確かめてから開閉してください。はさまれてケガをしたり、物をはさんだりするおそれがあります。
- 外開きサッシの場合は、障子が完全に閉まっていることを確かめてから開閉してください。
- お子様に赤外線リモコンを操作させないでください。誤って人・物がはさまれるおそれがあります。

### お願い

- 壁スイッチ（アダプタ）の前に障害物を置かないでください。リモコン操作ができなくなるおそれがあります。

赤外線リモコン操作をするには、タイマー付壁スイッチ（アダプタ）で以下の操作を行ってください。

### ■タイマー付壁スイッチ（アダプタ）の設定

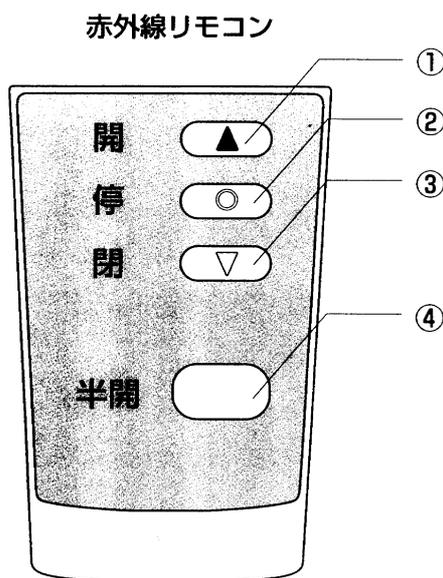
1.タイマー付壁スイッチ（アダプタ）の切換スイッチを押してリモコン操作をONにします。

- 液晶表示部に  の表示ができればリモコン操作はONになっています。

詳細は「タイマー予約動作・リモコン操作の切換え方法」P.16を参照してください。

2.ワンタッチスリットの設定を行います。

- 詳細は「ワンタッチスリットの設定方法」P.17を参照してください。



### ●赤外線リモコンのなまえとはたらき

番号	なまえ	はたらき
①	開ボタン	シャッターが上昇します。
②	停止ボタン	シャッターが途中停止します。壁スイッチ（アダプタ）の開ランプ（赤）の点滅を解除します。
③	閉ボタン	シャッターが下降します。
④	半開ボタン	ワンタッチスリットの設定を行った位置まで開いて停止します。

## ■赤外線リモコンからの操作のしかた

### 1.開ける場合

開ボタン①を押してください。

●シャッターが上昇し、壁スイッチ(アダプタ)の開ランプ(赤)が点灯します。

●シャッターを全開または途中で止めたとき、壁スイッチ(アダプタ)の開ランプ(赤)が点灯します。

### 2.閉める場合

閉ボタン③を押してください。

●シャッターが下降します。

●シャッターが全閉のとき、壁スイッチ(アダプタ)の閉ランプ(緑)が点灯します。

### 3.途中で止める場合

停止ボタン②を押してください。

●シャッターが途中停止します。

### 4.ワンタッチスリット

半開ボタン④を押してください。

●シャッターが下降します。

●シャッターは一度全閉まで閉動作を行い、続いて設定された位置まで開動作を行います。

## ■2台以上のシャッターを開閉する場合

それぞれの壁スイッチの受光部にリモコンを向けて操作してください。

## ■リモコンの操作可能範囲

信号の到達距離は受光部の正面から直線で約8mです。受光部の正面からずれるほど受光可能な距離は短くなります。

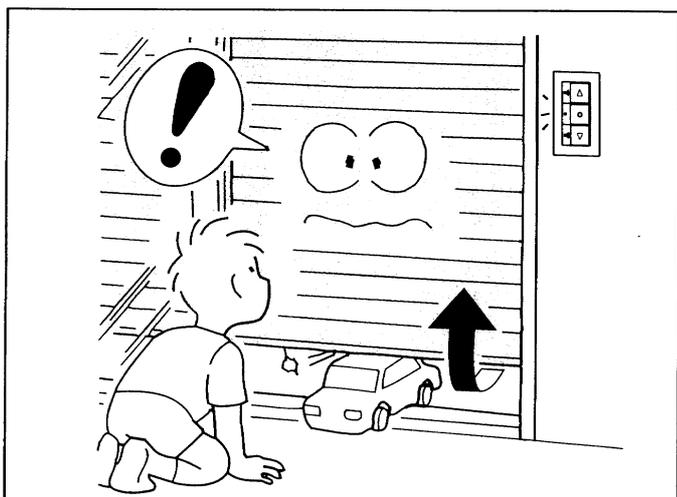
# 「アリーズ・イタリア」の異常表示

「アリーズ・イタリア」が異常を感知した場合、開ランプ(赤)、閉ランプ(緑)が点滅します。この章では、異常表示の原因と解除のしかたを説明します。

## 赤の点滅

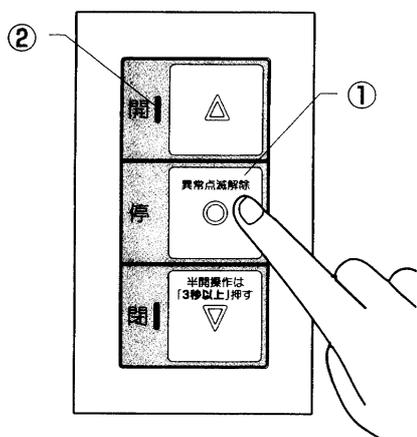
■開ランプが赤の点滅をするのは以下の原因が考えられます。(故障ではありません。)

1. シャッター下降中に、幅木が異物(人・物など)を感知した場合  
→シャッターはただちに停止し、自動的に上昇して全開で停止します。
2. シャッター上昇中に幅木の下が押された場合  
→シャッターはその場で停止します。
3. 安全ロックをかけたまま、シャッターを操作し一定時間経過した場合。



■開ランプ(赤)点滅の解除のしかた

停止スイッチ①を押してください。開ランプ(赤)②の点滅を解除します。



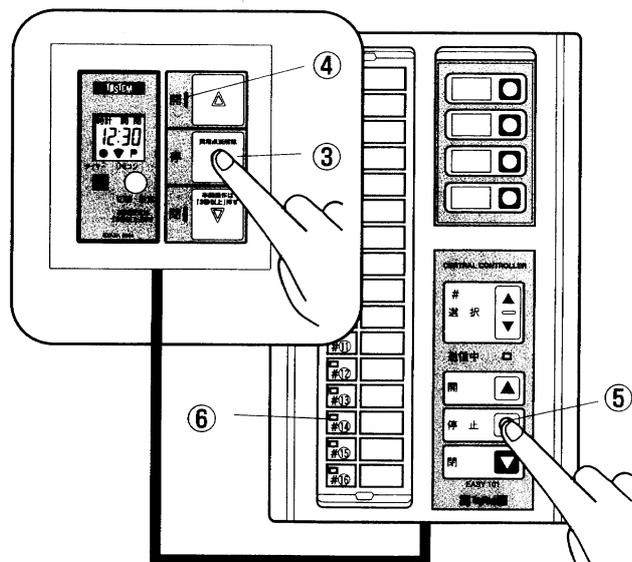
■タイマー付壁スイッチ(アダプタ)の場合

- 1) 停止スイッチ③を押してください。  
開ランプ(赤)④の点滅とブザー音が解除されます。

■セントラルコントローラーの場合

- 1) セントラルコントローラーの停止スイッチ⑤を押してください。  
ブザー音が解除されます。
- 2) アダプタの停止スイッチ③を押してください。  
セントラルコントローラーの開閉表示(赤)⑥の点滅が解除されます。

●アダプタの停止スイッチ③およびセントラルコントローラーの停止スイッチ⑤を押しても解除できないときは、タッチセンサーを押してから上記を行ってください。(タッチセンサーについては、P.9「本体」を参照してください。)



## 緑の点滅

太陽電池の充電容量が低下すると、閉ランプ(緑)が点滅します。(故障ではありません。)

「アリーズ・イタリア」開閉中の場合は、シャッターはその位置で停止します。

### ▲注意

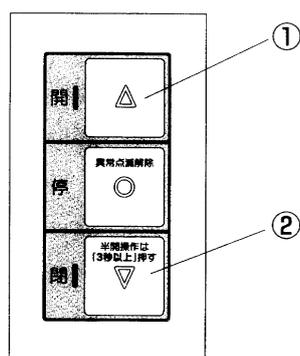
- 開閉位置に人・物のないことを確かめてから開閉してください。はさまれてケガをしたり、物をはさんだりするおそれがあります。

閉ランプ(緑)の点灯中に「アリーズ・イタリア」を開閉する場合は、以下に従ってください。

#### ■壁スイッチからの操作

開スイッチ①または閉スイッチ②を押し続けてください。

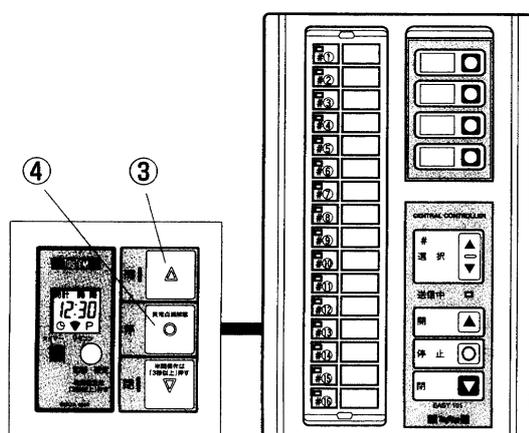
- その間だけ開閉します。



#### ■タイマー付壁スイッチ(アダプタ)からの操作

開スイッチ③または閉スイッチ④を押し続けてください。

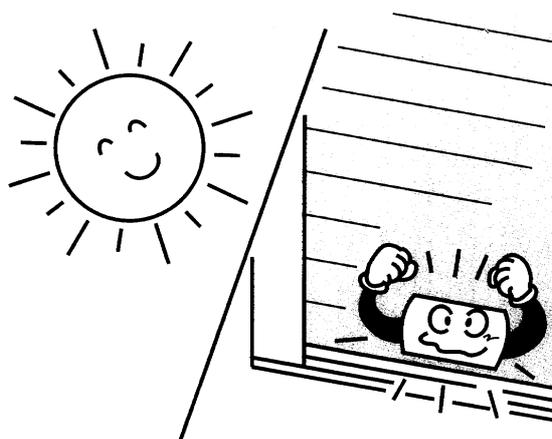
- その間だけ開閉します。



#### ■セントラルコントローラーからの操作

安全上、異常表示中の集中制御はできませんので、スイッチを操作しても作動しません。

- 異常表示ランプ(緑)は、太陽電池の充電容量が回復すれば、自動解除します。
- 太陽電池の充電容量を回復させる場合は、以下の手順に従ってください。
  - 1) 太陽電池表面の汚れをふき取ってください。
  - 2) 太陽電池が明るい位置にくるよう、シャッターを停止させてください。
- 晴天時など、日光が直接太陽電池に当たる場合は、約3～4時間充電すると異常表示ランプ(緑)が解除されます。通常の使用状態で太陽電池の充電が完了するには、約5日間かかります。



# 停電時開閉機構の使い方

この章では、手動での開閉のしかたについて説明しています。

## 停電時開閉機構とは

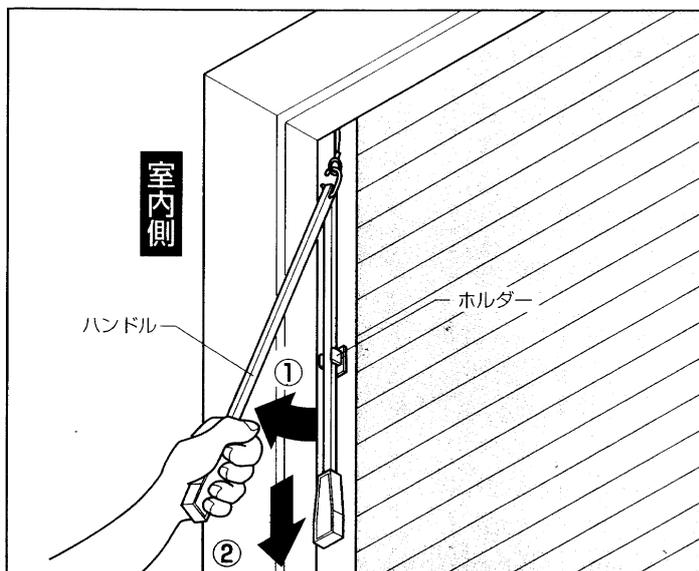
「アリーズ・イタリヤ」は電動式シャッター雨戸ですが、手動でも開け閉めできます。

お願い

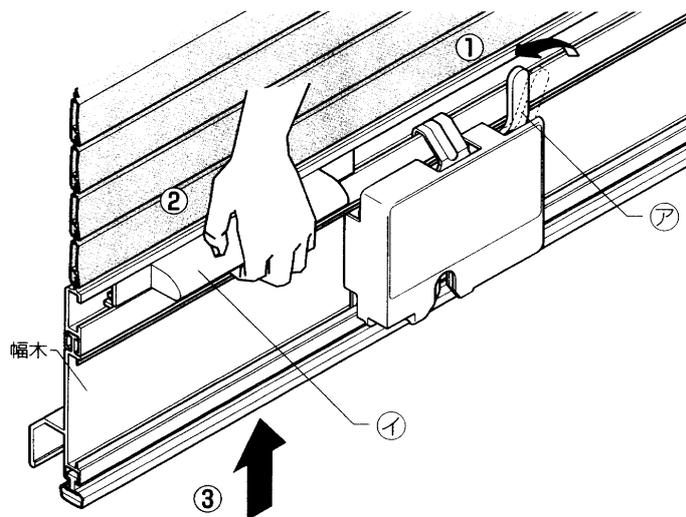
非常時にも確実に開閉できるよう、「開閉のしかた」に従って1年に1回程度作動確認をしてください。

## 開閉のしかた

- ① サッシの障子を開き、ハンドルをホルダーから外してください。
- ② ハンドルを下方に引いてください。  
(ハンドルを下方に引くとスラットが巻上がり大きな音が発生しますが故障ではありません。)



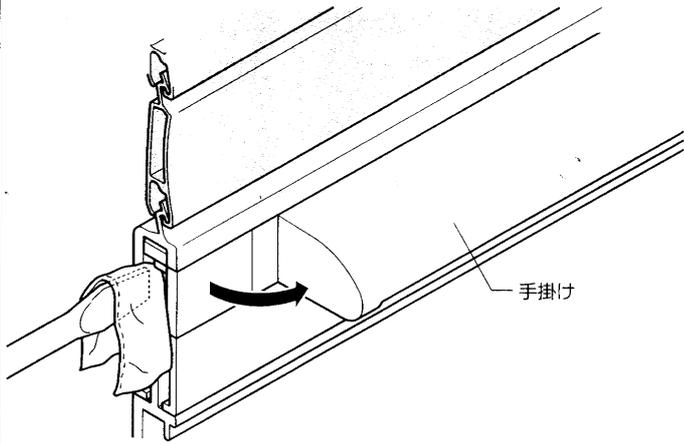
- ① 安全ロック ㉞ を解除します。
- ② 手掛けを ㉟ 持ちます。
- ③ そのまま幅木を持ち上げ、シャッターを開けます。



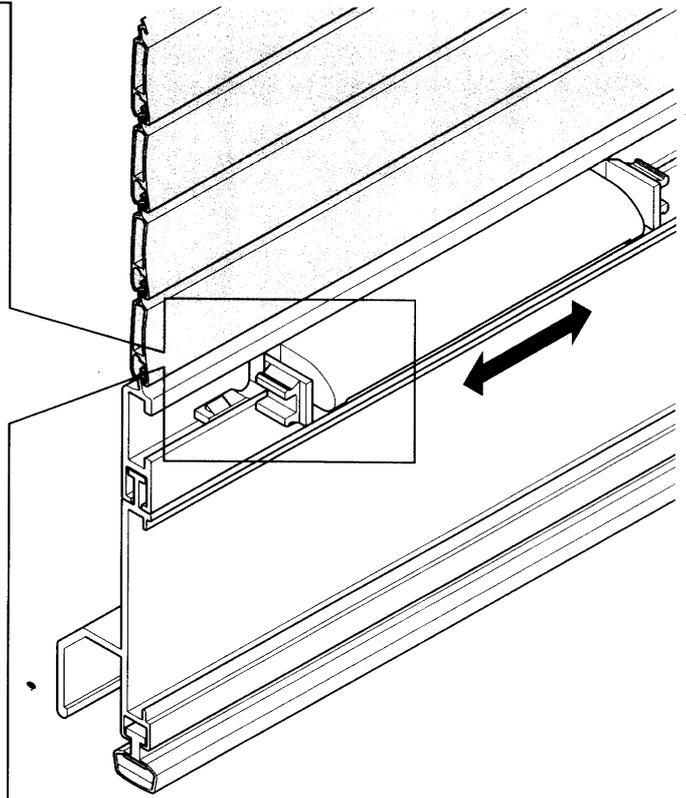
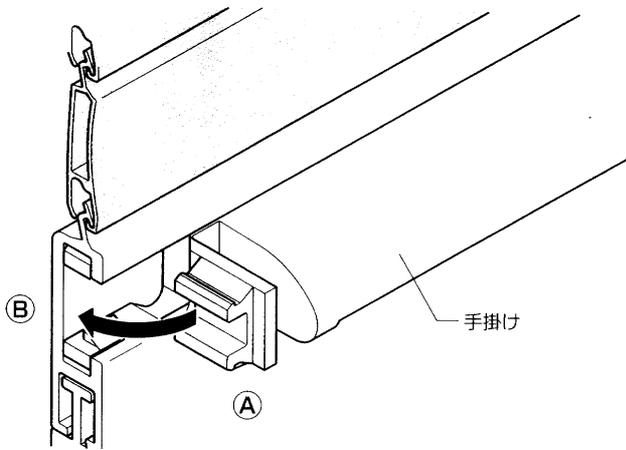
- ① 再度ハンドルを下方に引いてください。電動開閉に戻ります。  
(ハンドルはホルダーに固定してください。)

## 手掛けの位置変更

- ① マイナスドライバーなどに布をかぶせ、つめを外します。  
(つめは手掛けの左右2カ所あります。)



- ② 手掛けを希望の位置までスライドさせ(A)部を折り曲げ(B)部へ押し込み固定してください。



# 安全ロック機構の使い方

この章では、安全ロックの操作のしかたについて説明しています。

## 安全ロックとは

「アリーズ・イタリア」は自動ロック機構を装備していますが、おやすみ、外出時の防犯性を高めるため、手動式のロックを装備しています。  
このロックを安全ロックといいます。

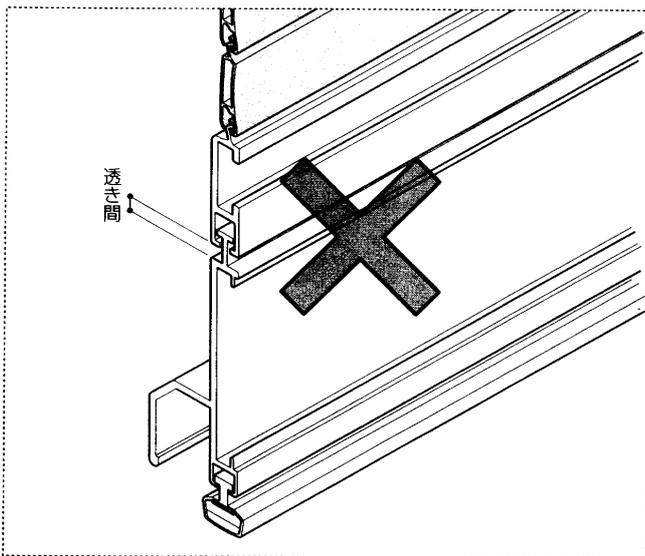
### お願い

- おやすみ時や外出時は、安全ロックを施錠してください。
- 内側のサッシなども必ずロックしてください。

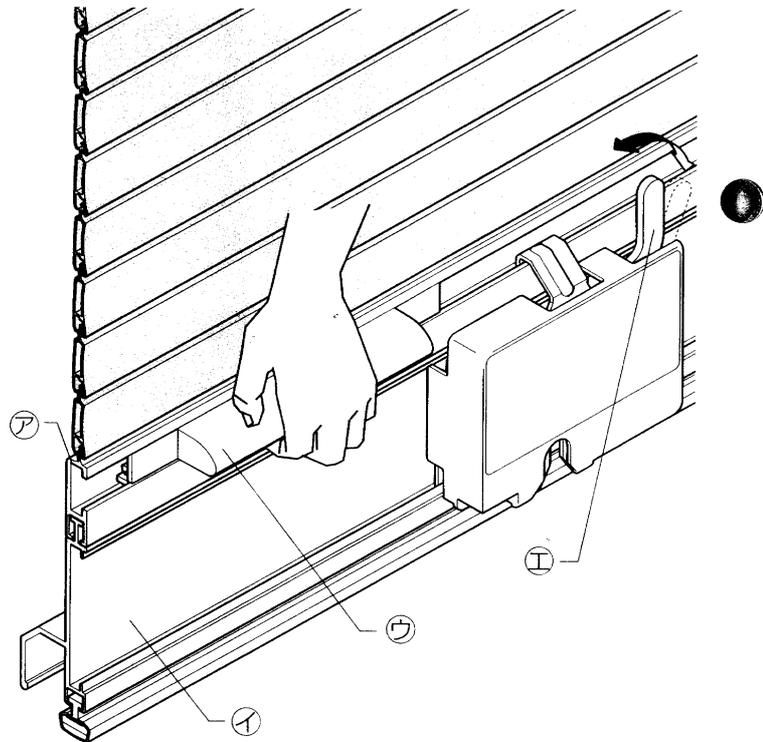
## 安全ロックの操作のしかた

### ■施錠方法

1. シャッターを全閉にしてください。その時、幅木(上)㉞と幅木(下)㉟の間にすき間がないことを確認してください。



2. 幅木(上)の手掛け㉞を下に押しつけながら安全ロックレバー㉟を施錠側に倒してください。

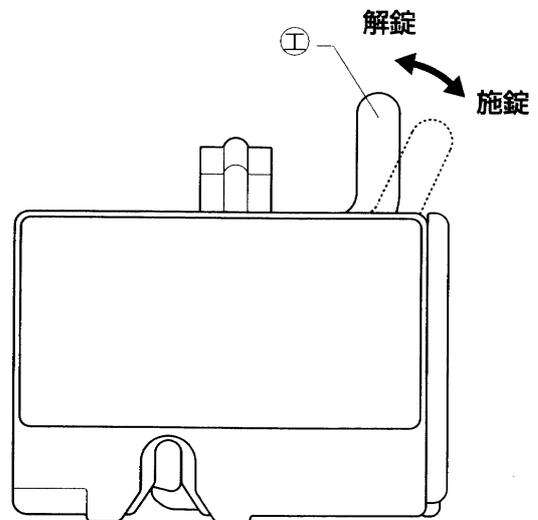


### ■解錠方法

安全ロックレバー㉟を解錠側に倒してください。

### お願い

安全ロックを施錠したまま、シャッターの開ける操作をすると、シャッターが破損するおそれがあります。  
必ず解錠してから開閉操作をしてください。



# 点検とお手入れ

この章では、「アリーズ・イタリア」の操作をする場合を守るべき安全事項を説明しています。

## 点検

「アリーズ・イタリア」を安全にご使用いただくため下記の点検を行ってください。

点検を行って、「アリーズ・イタリア」に作動不良や異常がありましたら、お買い求めの工務店、販売店またはトステム(株)営業所へご連絡ください。

### ▲ 注意

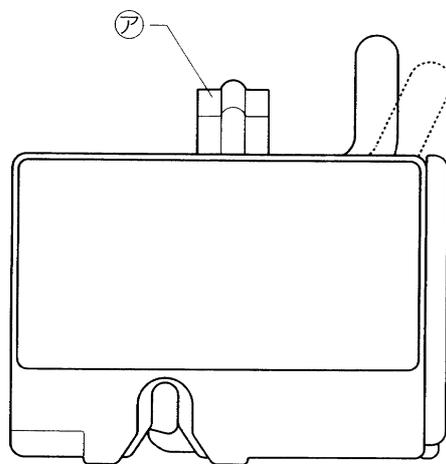
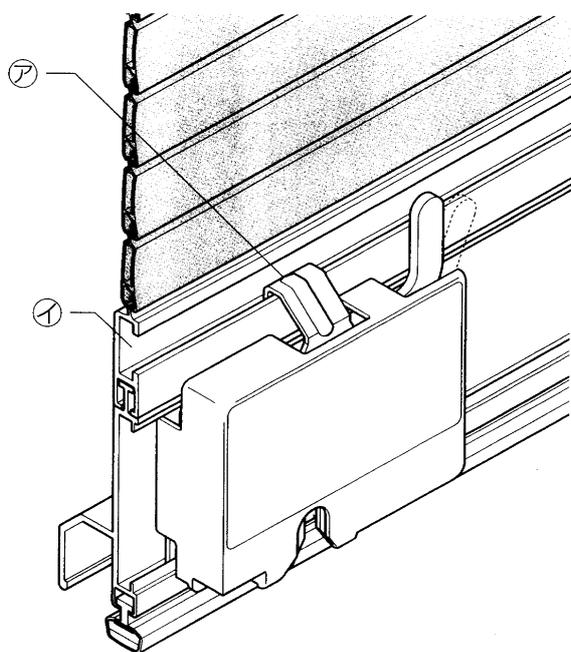
セーフティーリターンセンサーの点検を行う場合は、必ず本章の手順に従ってください。本章の手順に従わない場合、事故のおそれがあります。

### ●点検箇所

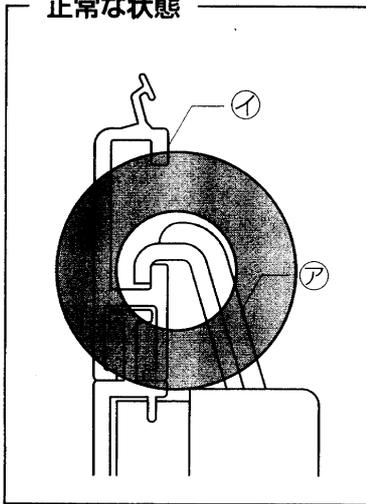
番号	点検部分	点検内容
1	ガイドレール部 スラット部	作動がスムーズに行えないような傷や曲がりなどの変形はないか。
2	ロック部	ロック部を本章の点検手順に従って確認ください。
3	セーフティーリターン センサーの作動	セーフティーリターンセンサーが作動するか本章の点検手順に従ってください。
4	手動開閉	操作手順に従い、手動で開閉できるか。

## ロックの点検

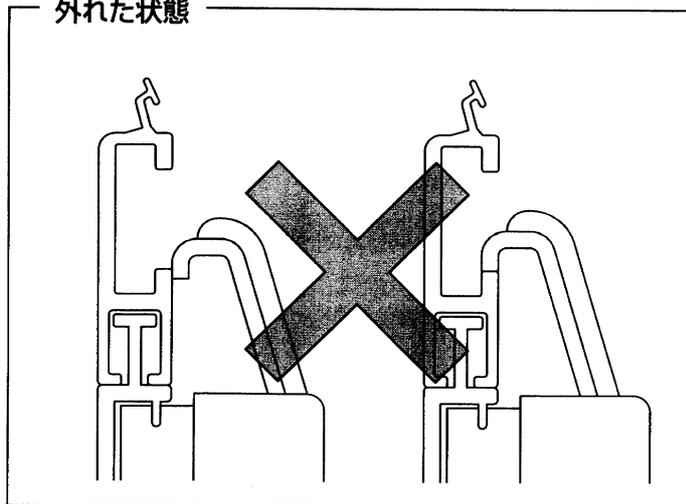
「アリーズ・イタリア」は、自動ロック機構を装備していますが、この機能は、ロックのリンク⑦が幅木(上)⑧に引っ掛かっていないと作動しないしくみになっています。



正常な状態



外れた状態



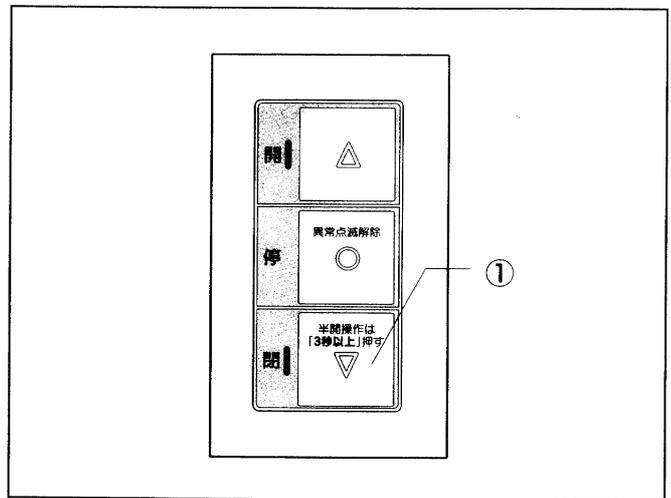
お願い  
清掃などでリンクが外れた場合は、幅木の溝に引っ掛けてください。

セーフティリターンセンサーの作動点検

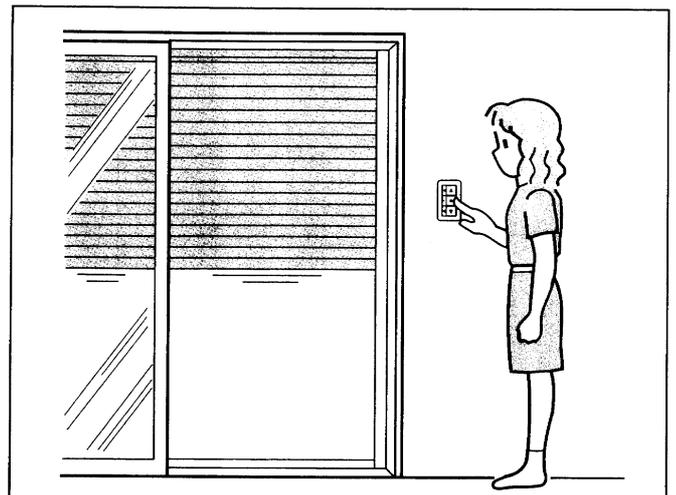
▲注意

セーフティリターンセンサーを点検するときは、差出した手が幅木に触れたら、軽く幅木を上へ上げてすぐに手を引いてください。シャッターと窓枠の間に手をはさまれるおそれがあります。

1. シャッターを全開にしてください。
2. 壁スイッチの閉スイッチ①を押してください。  
→シャッターが下降します。



3. シャッターが半分まで降りてきたら、手で幅木を軽く押し上げます。(シャッターの下降が停止し、自動的に上昇します。)
4. シャッターが以下の状態のとき、お買い求めの工務店、販売店またはトステム(株)営業所へ連絡してください。  
→シャッターの下降が停止しない。  
→シャッターが自動的に上昇しない。

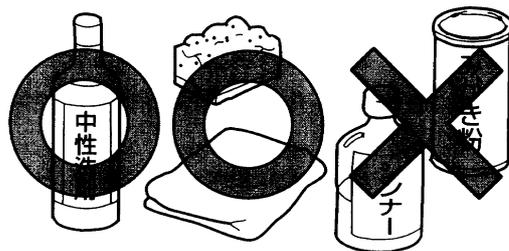


## お手入れのしかた

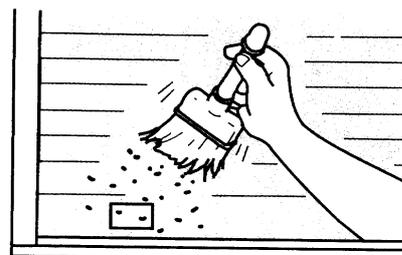
「アリーズ」はアルミニウム、「イタリア」はアルミニウムおよび鋼板で作られています。表面に付いたゴミ・ホコリは腐食の原因になりますので定期的に掃除してください。

### お願い

- 太陽電池部分のお手入れには、水・洗剤・みがき粉・シンナーを使用しないでください。
- お手入れには柔らかい布・スポンジを使用し、金属製ブラシ・金ペラなどを使用しないでください。
- 洗剤は、必ず中性のものを使用してください。

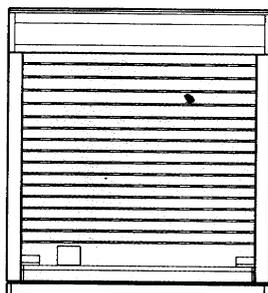


- 1) 表面に付いたゴミ・ホコリ・砂などを取除いてください。
- 2) ガイドレールに付いたゴミ・ホコリなどをふき取ってください。隅の方は、歯ブラシ・洋服ブラシなどで掃除してください。



### お願い

- 「アリーズ」の場合は、シャッターをスリット状態（シャッター全面が通気できる状態）にしてスラットの間のゴミ、ホコリ、砂なども取除いてください。シャッターがきれいに閉まらない原因になります。



〈シャッタースリット状態〉

- 3) 以下の要領で汚れを落としてください。

#### 【あまり汚れがひどくない部分】

ぞうきんで水ぶきした後、からぶきしてください。

#### 【特に汚れがひどい部分】

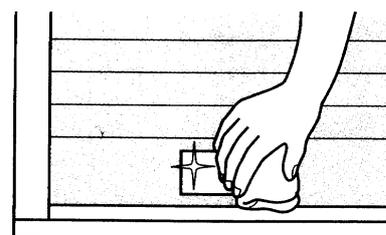
うすめた中性洗剤で汚れを落とし、洗剤が残らないようぞうきんでよく水ぶきした後、からぶきしてください。

#### 【太陽電池部分】

汚れのないよう、常に清掃してください。

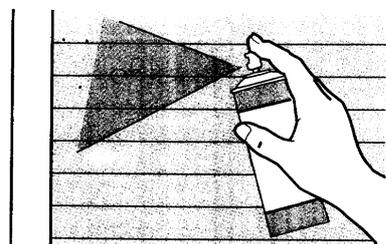


- 水に濡らしてきつくしぼったぞうきんでふいた後、からぶきしてください。洗剤・みがき粉・シンナーを使用したり、水をかけたりしないでください。



- 4) 鋼板部にサビが出た場合

まず、目の細かい紙ヤスリなどでサビを完全に落とします。次に、市販のスプレー式ラッカーを吹き付けてください。その時、スラットのかみ合っている部分などの可動部にかからないように注意してください。



# シャッターが動かない場合

シャッターが動かない場合は、必ず以下の操作を行ってから、表の指示に従ってください。

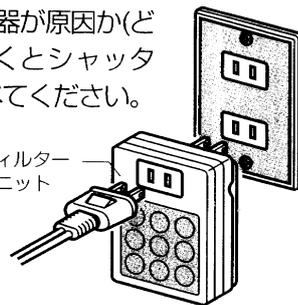
〔壁スイッチの場合〕 ……停止スイッチを押してください。

〔アダプタの場合〕 ……停止スイッチを押してください。

〔セントラルコントローラーの場合〕 ……停止スイッチを押してください。

## 処置のしかた

ここをお調べください	処置のしかた	参照ページ
停電していませんか？	停電が終わるまでお待ちください。30分以上停電した場合は、タイマー設定・現在時刻設定が取消されますので再度設定してください。	P.14～15
ブレーカーが落ちていませんか？	ブレーカーをセットしてください。	—
スイッチは正しく押しましたか？	「操作のしかた」を参照してください。	P.13～21
開ランプ、閉ランプが点滅または点灯していませんか？	「異常表示」を参照してください。	P.22～23
手動で開閉できますか？	ハンドルを引いて電動開閉に戻してください。	P.24
ガイドレールに障害物はありませんか？	障害物を取除いてください。	—
ガイドレール・スラットなどが変形していませんか？	変形している場合はただちに「アリーズ・イタリア」の使用を中止し、「重要なお知らせ」の窓口までご連絡ください。	P.1
5分以上連続して開閉しませんでしたか？	10～15分程度休ませてから開閉してください。	P.4
シャッターが凍結していませんか？	凍結している場合は、溶けるまで待ってから作動させてください。無理に作動させると故障の原因となります。	P.5
〔タイマー付壁スイッチ(アダプタ)の場合〕 タイマー予約時刻、現在時刻の設定状態になっていませんか？	切換スイッチを押してください。	P.14～15
〔集中制御タイプ〕 アダプタ・セントラルコントローラーのまわりで大型AVテレビ・電磁調理器などが使用されていませんか？	原因と思われる電気機器の差し込みプラグをひとつひとつ抜き、どの機器が原因か(どの機器の差し込みプラグを抜くとシャッターが正常に作動するか)を調べてください。次ページに従い下図のフィルターユニットを購入し、原因となった機器に接続してください。	P.31
ロックのリンクが幅木から外れていませんか？	リンクを幅木(上)の溝に引っ掛けてください。	P.27～28



## フィルター一覧

品名	外形寸法(mm) 高さ×幅×奥行	摘要	対象製品名
室外コンセントフィルター (埋込み型) AC100V50/60Hz15A	112×90.5×31	<ul style="list-style-type: none"> <li>●屋外コンセントからの操作を阻止</li> <li>●壁埋込み配線用ボックスタイプ</li> </ul>	—
フィルターユニット (コンセント用) AC100V50/60Hz15A	97×65×41	<ul style="list-style-type: none"> <li>●雑音発生や低インピーダンス機器のプラグに接続して障害を防止</li> <li>●プラグインタイプ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大型AVテレビ</li> <li>●電磁調理器</li> <li>●エアコン</li> <li>●洗浄便座</li> <li>●やぐらごたつ(位相制御)</li> <li>●超音波加湿器</li> </ul> <p style="text-align: right;">その他</p>
フィルターユニット (直結型) AC100V50/60Hz15A	35×85×20	<ul style="list-style-type: none"> <li>●低インピーダンス器具に接続して障害を防止</li> <li>●直結タイプ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大容量照明</li> <li>●エアコン</li> <li>●ビルトインエアコン</li> <li>●その他</li> </ul>

●お問合わせ先については、P.1「重要なお知らせ」を参照してください。



# 保証について

本書は、ここに記載の保証期間、保障内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中、商品に故障・損傷などの不具合(以下「不具合」といいます)が発生した場合には、お取扱いの施工店、工務店、販売店又は当社商品相談窓口にご相談ください。

■対象商品 …… サッシ・ドア商品

■保証期間 …… 施工者よりの引き渡し日(注1・注2)から2年間(電装部品については1年間)但し、商品からの雨水侵入については10年間とします。

注1) 改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。

注2) 分譲住宅(建売住宅)の場合は、建築主様への引き渡し日とします。

■保証内容 …… 取扱説明書、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に商品そのものに不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合を除き無料修理いたします。なお、強風雨時に、サッシ下枠に雨水がたまることありますが、これは商品上の特性であり不具合ではありません。不具合といえる雨水侵入は、サッシ下枠を越えて雨水が流れ出たり、あふれ出たりすることです。

■免責事項 …… 保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。

①当社の手配によらない加工、組立て、施工、管理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合。(例えば、海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、工事中の養生不良による変色や腐食など)

②表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合。

③商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗、摩耗など。木製品の反り、干割れ、変色など)や経年劣化(樹脂部品の変質、変色など)又はこれらに伴うさび、かびなどその他類似の不具合。

④自然現象や住環境に起因する結露などの不具合。

⑤環境が特に悪い地域又は場所での腐食及び不具合。(例えば、海岸地帯での塩害による腐食、大気中の砂塵・煤煙・各種金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガスなどが付着しておきる腐食、異常な高温・低温・多湿による不具合など)

⑥天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など)により、商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。

⑦施工当時実用化されていた技術、知識では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合。

⑧犬、猫、鳥、鼠などの小動物の害による不具合。

⑨引き渡し後の使用上の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合。

⑩お客様自身の組立て、取付け、修理、改造(必要部品の取外しを含む)に起因する不具合。

⑪本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。

⑫犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合。

※保証期間経過後の修理、交換などは有料といたします。

※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お取扱いの施工店、工務店、販売店又は当社商品相談窓口にお問合せください。



**トステム株式会社**  
本社 〒136-8535 東京都江東区大島2-1-1

●この商品に関するお問い合わせ先 商品相談室 TEL(03)3638-8181

